November 2026 秋号 Vol.115

京都ビルメンニュース KBMA

秋
November 2026
Vol.115

発行 ： 公益社団法人京都ビルメンテナンス協会 〒612-8419 京都市伏見区竹田北三ツ杭町 45 番地 アイビー・ビル 2A
TEL 075-606-1258 FAX 075-606-1259 ホームページ https://kyoto-bma.or.jp/
編集 ： 広報委員会 委員長 山下耕平 2026 年 11 月発行

第 20 回 こども絵画コンクール 京都協会（13 回）金賞 作品紹介

【幼児の部】



「うさぎとくまのごみ分別」
佐伯日奈音（４才）
（株）浄美社

【1・2 年生の部】



「レインボーロボ」
木村凌玖（２年生）
（株）浄美社

【3・4 年生の部】



「くらげの大そうじ」
山口紗萌乃（4 年生）
近建ビル管理（株）

【5・6 年生の部】



「きれいな世界」
肥後妃夏（6 年生）
（株）浄美社

公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会
Kyoto Building Maintenance Association

第1回 ビルクリーニング技能検定3級受験準備実技講習
令和 8 年 8 月 18 日(火) 京都協会事務局 講習会場

令和 8 年 8 月 18 日（火）9 時 30 分より、京都ビルメンテナンス協会（公益事業委員会）主催による、ビルクリーニング 3 級受験準備実技講習が、5 名の受講生と 3 名の講師により開催されました。



講座は受講生をビルクリーニング科訓練実務作業指導票 3 級の課題に基づき、床清掃・ガラス清掃・トイレ清掃に分けて行われました。床清掃ではダスタークロス・箒・ちりとり・ポリッシャー・モップの実技指導。また、ガラス清掃では、スクイジーの取り扱いやタオルの使い方などの指導、トイレ掃除では洗剤やスポンジブラシの取り扱いやタオルのカラーリングなどの基礎講座を中心に行いました。



資機材は実際の試験と同じものが使用され、手順に沿って基本を学ぶ機会となりました。道具の配置や使い方によって時短に繋がること、また次に何をすべきなのかを覚えることで抜けが無くなること等、受講生にとって様々な気づきがある講習会となりました。また複数等級になってから新たに加わったトイレ清掃については、美観を保ちつつトイレ本体を傷めない、そして衛生上最善と考えられる手順が指導され、これから清掃を始められる方にも大変参考になる内容でした。

真剣に練習に取り組む受講生に講師の方も受講生個々の技量に応じた、きめ細かい指導が行われました。

記事：渡守紘宜

第39回 KBMA研修旅行 開催
2026 年 9 月 15 日(火)～16 日(水) 広島・岡山方面

9 月 15 日（火）から 16 日（水）にかけて、21 名の参加のもと、一泊二日の研修旅行を実施しました。

初日は、赤穂大石神社（赤穂市）と福山自動車時計博物館（福山市）を訪れました。

赤穂大石神社では雨に見舞われましたが、宮司様のご案内のもと、赤穂四十七義士や

大石内蔵助にまつわる歴史についてお話を伺い、忠臣蔵の歴史をより身近に感じる貴重な機会となりました。

夜の宴会では、5 名の初参加者の自己紹介を交えながら、終始和やかな雰囲気で大いに盛り上がり、参加者同士の親睦を深める楽しいひとときとなりました。宴会後は、それぞれが福山の夜を思い思いに過ごされたことと思います。







二日目は、「晴れの国おかやま」の名にふさわしい快晴に恵まれました。

ゴルフ組は、国内プロ競技も数多く開催される名門・JFE 瀬戸内海ゴルフ倶楽部（笠岡市）でプレー。日本屈指の本格的なリンクコースとして知られる舞台で、充実したラウンドを楽しみました。優勝は、金村さんでした。観光組は、千光寺公園（尾道市）鞆の浦（福山市）を散策し、昼食には尾道ラーメンを堪能。

千光寺公園から望む景観は、「尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市」として日本遺産に認定されており、尾道ならではの美しい景色を楽しむことができました。

今回の旅行は、あえて二次会を設けず、宴会前後に時間の余裕を持たせることで、自由度の高さを感じていただける行程となるように意識をしました。

ご満足をいただけましたでしょうか？

最後になりましたが、ご参加をいただいた皆様に心より感謝を申し上げます。

ご感想や忌憚のないご意見をお聞かせいただき、次年度は、さらに多くの皆様にご参加をいただける旅行を構築できるよう努めてまいります。

お疲れ様でした。

総務厚生委員会 吉川心太郎

拡大近畿地区本部会議　9 月 30 日(水)･10 月 1 日(木)

からすま京都ホテル→多から(先斗町)　　瀬田ゴルフ　北コース











拡大近畿地区本部会議が、からすま京都ホテルで開催されました。広島工業大学杉田洋教授による BIM 運用の講習も含まれ、その後の懇親会にも参加いただきました。

第29回　ビルメンテナンス青年部　全国大会　in 富山

2026 年 10 月 8 日(木)～9 日(金)　ANA クラウンプラザホテル富山



10 月 8 日、全国ビルメンテナンス青年部全国大会に参加しました。
はじめに、株式会社船井総研の櫛谷様より、「地方ビルメン企業こそ押さえるべきビルメン業界の業界課題について」をテーマにご講演いただきました。講演は「外部環境」「市場と競争」「成長の打ち手と採算」「人的資本経営」の 4 つのテーマで構成されており、業界を取り巻く現状や課題、今後の成長に向けた取り組みについて学ぶことができ、大変有意義な時間となりました。





大会を通じて、業界の課題や今後の可能性について理解を深めるとともに、講演や全国の同業者との交流を通じて、多くの学びと気づきを得ることができました。
今回得られた知識や経験を、今後の事業活動に活かしていきたいと思います。業界の課題や今後の可能性について理解を深めるとともに、講演や全国の同業者との交流を通じて、多くの学びと気づきを得ることができ、知識や経験を、今後の事業活動に活かしていきたいと思います。

青年部会　堀田大空





労働安全衛生標語　受賞作品一覧

【 最優秀賞 】

○「ヒヤリの芽　摘んで安全　ゼロ災職場」

（株）中央保健工業社　　松本　恭彦

【 優 秀 賞 】（以下５点順不同）

○「健康は　未来を守る　第一歩」

（株）丸起　　有富　創大

○「危険箇所　見つけて直す　日々の目で」

京阪ビルテクノサービス（株）　　大橋　美佐

○「家で待つ　家族の為に　ゼロ災害」

（株）鈴木メンテナンス　　池本　大樹

○「ちょっと待て　その一瞬が　事故防止」

中信ビジネスサービス（株）　　辻　日出雄

○「安全は　ひとつひとつの　積み重ね」

（株）京津管理　　谷岡　圭介

令和8年度　京都ビルメンテナンス業安全衛生大会　開催

2026 年 10 月 16 日(金)　ハートピア京都

10 月 16 日 13 時 30 分よりハートピア京都にて、令和 8 年度京都ビルメンテナンス業安全衛生大会を開催致しました。この大会は職場の安全と健康を守るために、安全衛生行政に基づく災害防止と従事者の健康管理に関する知識や実践策の習得を図り、第一線の管理者、監督者の日常的な管理能力を高めることを目的としており、たくさんの会員企業にご参加いただきました。





はじめに、藤井会長から日頃の協会活動への御礼と職場の安全を守るために協会員一致団結しましょうとの挨拶があり、つぎに特別講習として京都労働局労働基準部健康安全課 課長 宇野 均様に「労働安全衛生行政の現状と課題」として労働災害の件数や年齢別の負傷者に対するデータなどを中心にお話をしていただきました。

特別講習では日新火災海上保険株式会社様をお招きし「天災の備えとマイカー通勤管理と安全運転管理」をテーマに昨今の全国で重なる豪雨と自転車通勤災害、業務中の自動車事故のリスクヘッジ対策の内容を交えてお話を聞きました。

その後、昨年のビルメンヒューマンフェアで追加された健康維持のための楽しいダンスで健康を意識。

最後に安全標語優秀作品の表彰式と大会の安全衛生委員会担当森田清孝副会長による「安全宣言」の唱和と閉会の挨拶があり、毎年恒例の抽選会も行われ、今年度の安全衛生大会は終了をいたしました。

記事：山下耕平



2026年度 防除作業従事者研修 開催

2026 年 10 月 23 日(金) 京都協会事務局 講習会場

令和 8 年 10 月 23 日金曜日「防除作業従事者研修」が開催されました。京都ビルメンテナンス協会森副会長による開講挨拶から始まり、1章建築物の環境衛生業務について、講習は特定建築物とビルメンテナンス業について、重要なポイントとなるねずみ昆虫防除業における法律の講習。法律制定の背景や意義目的についてなど非常に難しい内容にも参加者全員が熱心に受講されました。



続いての講習はゴキブリ・蚊・ハエ・ダニ等の対策や防除法に関してお話し頂きました。寄生ダニによる被害写真の紹介やハエの同定や調査、過去の事例など非常に貴重なお話を頂きました。

午前最後講習は、サービスマンとしての心得やコンプライアンスについての内容、またインフォームド・コンセントについては重点的に実施し顧客に対して事前に承諾をいただき予定している内容を理解していただくことが非常に大切と再確認しました。

午後からの講義は防除作業の事故や危険性については、事故事例や薬剤処理方法について、また薬剤保管について講義が行われました。特に事故事例については明日起こるかもしれない内容で作業中意識すべき大切な内容でした。

続いて様々な害虫について、食品から発生する虫や木材から発生する虫など多種にわたる害虫について、各害虫のライフサイクルや越冬について、駆除方法や使用薬剤など実践に直結するような講義を致しました。

最後に 9 章の講義はネズミの生態と防除について、3 種のネズミを例に生態・見分け方の説明、作業方法については実際の現場写真を用いてネズミ防除とはどのような場所を見て作業を行っているのかを解説されました。またラットサインについてどのような行動が予測されるか重点的に講習いただきました。

どの講義に於きましても今後の作業に直結するお話で、参加者の知識や作業レベル向上につながる有意義な講義となりました。

記事:村井映之









入会のご挨拶

株式会社シーエープラント

当社は、「環境・エネルギー分野に携わることにより、人々が安心して社会生活を送れる環境づくりに貢献する」という理念のもと、ビルメンテナンス事業を展開しております。その歩みは、創業者が会社設立以前に取り組んでいたビルメンテナンス業に始まります。1997 年のプラント部設立を経て、2000 年に株式会社シーエープラントを設立し、プラントの試運転・調整や運転・保守維持管理の現場で技術力を磨いてまいりました。2006 年にはビルメンテナンス会社を吸収し、これまでに培った設備管理の経験を建物の維持管理へと生かしています。

ビルメンテナンス事業では、オフィスビル、公共施設、学校などの快適性と安全性を守るため、電気・給排水・空調・ボイラー・消防設備などを法令・基準に基づいて保守点検しています。また、設備トラブルへの迅速な対応をはじめ、修繕工事、建築設備の点検・調査、設備清掃まで柔軟に対応し、良好な施設環境の維持と設備の長寿命化に努めております。今後も、現場で磨き続けてきた技術力と、最後までやり切る責任感を大切にしてまいります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



会員の変更事項

【新入会員】

■ライズ清掃株式会社：正会員

〒612-0817

京都市伏見区深草向ヶ原町 90-36

TEL：075-646-0900

FAX：075-645-3326

代表取締役　日山鐘基

【代表者変更】

■オリックス・ファシリティーズ株式会社

代表取締役　稲葉康

2025 年 1 月 1 日付

■株式会社共栄薬研

代表取締役　東寛昭

2026 年 8 月 1 日付

■ミッケル化学株式会社

代表取締役会長　橋本茂

代表取締役社長　加藤貴志

2026 年 10 月 1 日付

Information(10 月から 12 月の予定と報告)

近畿地区拡大地区本部会議　ゴルフコンペ 10 月 1 日
ビルメンテナンス青年部　全国大会in富山　10 月 8 日～10 日
アビリンピック合同練習会　10 月 14 日･11 月 27 日
京しごと技能検定　11 月 12 日
ビルメンヒューマンフェア　11 月 18 日～20 日
アビリンピック　全国大会　12 月 4 日～6 日

【公益事業委員会】
■ ポリッシャー講習　京都協会　講習会場
10 月 8 日
■ ビルク1級受験準備講習
京都協会　講習会場
10 月 21 日･11 月 4 日･10 日･26 日
12 月 11 日
■ ビルク3級受験準備講習
京都協会　講習会場
10 月 14 日･20 日･11 月 17 日
■ 防除作業従事者研修　京都協会　講習会場
10 月 23 日
■ 京しごと技能検定　島津アリーナ
11 月 12 日
■ 貯水槽清掃作業従事者研修
京都協会講習会場
11 月 20 日

【広報委員会】
■ KBMA ニュース　Vol.115 （秋号）
11 月発行

【総務委員会】
■ 委員会　11 月 9 日･12 月 17 日
■ ボウリング大会　11 月 13 日

【経営開発委員会】
■ 経営開発セミナー　11 月 27 日

【国際貢献委員会】
■ 相談対応　随時
■ 技能実習生在留資格変更
■ 技能実習生随時3級再受検
■ 定期監査　11 月･12 月

【安全衛生委員会】
■ 安全衛生大会　10 月 16 日

【青年部会】
■ 全国大会in富山　10 月 8 日～9 日
■ 時代祭の清掃活動　10 月 22 日（中止）
■ 府民交流フェスタ　11 月 3 日





今回、私が紹介させていただく一冊は、宮沢賢治の『注文の多い料理店』です。

この作品は、山奥で道に迷った二人の紳士が、不思議な西洋料理店を見つけるところから始まります。

「注文の多い料理店」と聞けば、お客様からの注文が多い繁盛店を想像するかもしれません。しかし、物語が進むにつれ、その「注文」の意味が思いもよらない方向へと変わっていきます。

私がこの作品から感じるのは、物事を自分の都合の良いように解釈してしまう人間の弱さと、相手の立場になって考えることの大切さです。

私たちビルメンテナンス業界も、お客様からさまざまなご要望をいただく仕事です。時には難しい注文に頭を悩ませることもありますが、その一つひとつには、お客様の期待や思いが込められています。

大切なのは、注文の多さに目を向けるのではなく、その向こうにある本当の意味を理解しようとする姿勢ではないでしょうか。

子どもの頃には不思議で少し怖い物語だった一冊が、大人になって読み返すと、仕事や人との向き合い方を考えさせてくれる一冊になりました。

皆様もぜひ、
もう一度手に取ってみてはいかがでしょうか。

京都ビルメンテナンス協会
理事　北井弘樹

